

平成 29 年度

学生によるオレンジリボン運動

身延山大学 実施報告書



実施主体 身延山大学榎木ゼミナール

実施内容 10月22日(日)学園祭(身蚕祭)・みのぶ祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- ・子どもの貧困と虐待の関係について文献研究を行い、ポスターにまとめた。
- ・啓発の資料とオレンジリボンを専用のクリアファイルに入れた。
- ・地域の行事に参加し、クリアファイルの配布を行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・学園祭にてオレンジリボン活動のブースを設置した。児童虐待に関する資料を載せた模造紙を展示した。
- ・来場者にオレンジリボンと啓発の資料が入ったクリアファイルを配布した。
- ・みのぶ祭に参加し、ブースに来ていただいた方にオレンジリボンと啓発の資料が入ったクリアファイルを配布した。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

オレンジリボンの活動をしてみて私たちにもできることがあると知ることができた。そんなに難しいことではないため多くの方が意識するだけで環境が変わっていくと感じられた。

この事実を多くの人を知って、その周りで苦しんでいる子どもたちやその親の方々を支えられるような環境が少しでも変われば困っている人を助けられる。しかし、多くの人がある事実を理解していないまたは自分に関係ないと思う気持ちがあるためこの実現は現段階では厳しいと感じた。

この活動を続け多くの方々の理解が得られることを切に願っている。



【身延山大学榎木ゼミナール】<https://www.facebook.com/minobuunv.narakizemi>